

「東京都看護師認知症対応力向上研修」の実施状況

1 目的

急性期医療に関わる一般病棟の看護師が、入院から退院後の在宅生活まで視野にいた認知症ケアについての知識を学ぶことで、認知症の人が病院で治療を受けることと、退院後にもとの生活に戻ることができることを促進するため、研修を実施する。

2 研修対象者

都内の病院に勤務する看護師

3 研修実施主体

東京都及び東京都認知症疾患医療センター等

4 看護師認知症対応力向上研修ワーキンググループ

(1) 設置目的

「医療従事者等の認知症対応力向上のための関係者会議」の下に「看護師認知症対応力向上研修ワーキンググループ」を設置して、東京都看護師認知症対応力向上研修の研修実施支援及び評価検証を実施する。

(2) 事務局

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所（東京都より委託）

(3) 委員名簿

区分	氏 名	所属・役職
座長	桑田 美代子	公益社団法人東京都看護協会（医療法人社団慶成会青梅慶友病院 看護介護開発室長・看護部長代行）
学識経験者	湯浅 美千代	順天堂大学医療看護学部教授
	谷 規久子	社会福祉法人浴風会認知症介護研究・研修東京センター研修部長
認知症疾患 医療センター	鳥山 美鈴	東京都立松沢病院
	山崎 桂子	社会福祉法人浴風会浴風会病院
	白取 絹恵	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター
	藤井 教子	医療法人社団大和会大内病院
	佐藤 典子	順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター
	間渕 由紀子	国家公務員共済組合連合会立川病院

オブザーバー	守田 ミドリ	東京都福祉保健局高齢社会対策部在宅支援課認知症支援担当係長
事務局	栗田 圭一	東京都健康長寿医療センター研究所研究部長 兼認知症疾患医療センター長
	杉山 美香	東京都健康長寿医療センター研究所自立促進と介護予防研究チーム
	大塚 美佳	東京都健康長寿医療センター研究所自立促進と介護予防研究チーム

(4) 開催実績

第1回 平成25年10月10日（木曜日）午後7時から午後9時まで

第2回 平成26年2月5日（水曜日）午後6時半から午後8時半まで

5 研修内容

都が定める「標準カリキュラム」（別紙１）に基づき、平成 24 年度に作成した「東京都看護師認知症対応力向上研修テキスト」と看護師認知症対応力向上研修WGにおいて作成した研修資料を用いて、実施。研修講師は、平成 24 年度に実施した「講師養成研修」の受講者等を活用。



※テキストは、都民情報ルーム（都庁第一本庁舎 3 階）にて 1 部 8 5 0 円にて有償頒布を行っています。また郵送販売等も実施しています。

6 平成 25 年度の実施状況

（１）各認知症疾患医療センターにおける研修実施

① 実施状況

平成 25 年 11 月から平成 26 年 1 月末までで 12 認知症疾患医療センターで計 17 回開催

② 合計修了者数 386 人

③ フォローアップ研修の実施

平成 26 年 3 月 9 日(日)に各センターの研修企画者及び講師を対象としたフォローアップ研修を実施

（２）看護管理者対象の研修実施

① 目的

急性期医療に関わる一般病棟の看護管理者等が、認知症ケアの質の向上を促進する役割を果たすために必要となる認知症と認知症ケアの知識、地域連携、病棟におけるケア管理方法について学ぶことで、認知症の人が病院で治療を受けることと、退院後にもとの生活に戻ることができることを促進する。

② 実施主体

東京都、公益社団法人東京都看護協会、地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター共催

③ 受講対象者

都内病院に勤務する看護管理者（看護師長等）及びそれに準ずるもの

④ 研修日時

平成 26 年 3 月 9 日（日曜日）、4 月 20 日（日曜日）、4 月 27 日（日曜日）

午前 9 時 15 分から午後 4 時 15 分まで

⑤ カリキュラム 別紙 2 のとおり

平成25年度 東京都看護師認知症対応力向上研修（看護管理者対象）カリキュラム

時間・形態	科 目	講 師 等
9:15	◆ご挨拶	東京都看護協会長
9:15～9:25 10分	◆開講・オリエンテーション	医療法人社団慶成会青梅慶友病院 看護介護開発室長 桑田 美代子 （老人看護専門看護師）
9:25～9:40 15分・講義	◆看護管理者として必要な認知症施策・制度の動向について	東京都福祉保健局高齢社会対策部在宅支援課
9:40～10:30 50分・講義	◆看護管理者として必要な認知症に関する知識 ①認知症とは ②身体面の特徴	順天堂江東高齢者医療センター 佐藤 典子 （老人看護専門看護師・認知症看護認定看護師）
10:30～10:40	休憩＜10分＞	
10:40～12:00 80分・講義	◆看護管理者として必要な認知症ケアに関する知識 ①ケアの原則 ②コミュニケーション方法と気をつけたいこと ③環境調整 ④せん妄ケア（予防と対応）	地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター看護部 白取 絹恵 （認知症看護認定看護師）
12:00～13:00	昼休憩＜60分＞	
13:00～13:50 50分・講義	◆看護管理者として必要な認知症の人の在宅生活に関する知識 ①在宅での現状（家族の状況を含む） ②様々な人が支える在宅生活 ③他職種、他施設との連携方法 ④長期療養施設での生活 ⑤退院支援	国家公務員共済組合連合会立川病院 地域医療連携センター センター長 間渕 由紀子
13:50～14:00	休憩＜10分＞	
14:00～14:50 50分・講義	◆認知症ケアを管理するための知識 ①看護管理の及ぼす影響 ②看護職員の現状 ③看護管理者の役割 ④部署（病棟）単位での取組 ⑤リスクマネジメントと身体拘束	医療法人社団慶成会青梅慶友病院 看護介護開発室長 桑田 美代子 （老人看護専門看護師）
14:50～15:00	休憩＜10分＞	
15:00～16:00 60分・GW	◆グループワーク&発表 事前課題をもとに、認知症ケアについて自部署での取組状況と課題を意見交換 事前課題1： 認知症ケアの知識と実践について、自分自身と自部署の振り返りを行う。 事前課題2： 認知症ケアに関する自部署の課題に関する振り返りを行う。	順天堂大学医療看護学部教授 湯浅 美千代 医療法人社団慶成会青梅慶友病院 看護介護開発室長 桑田 美代子 ＜演習支援＞ 東京都看護師認知症対応力向上研修WG委員/ 認知症患者医療センター看護師 佐藤 典子・白取 絹恵・谷 規久子 鳥山 美鈴・藤井 教子・間渕 由紀子 山崎 桂子 他
16:00～16:15 15分・講義	◆まとめ・質疑応答	医療法人社団慶成会青梅慶友病院 看護介護開発室長 桑田 美代子 （老人看護専門看護師）

